

令和8年度 横島小学校グランドデザイン

有明中学校区小中一貫教育目標

ふるさとを愛し、未来の創り手となる児童生徒の育成

【 校 訓 】 かしこく なかよく 元気よく

めざす学校像	めざす児童像	めざす教職員像
落ち着いた雰囲気の中に 活気のある学校	あいさつ …心のこもったあいさつをし、互いの良さを認め合う子ども	あいさつ …礼儀正しく、児童、保護者、地域社会に謙虚に向き合う教職員
	あきらめない …勉強や運動をはじめ、何事にも一生懸命に取り組む子ども	あきらめない …教育への熱い思いをもち、あきらめずに行動し続ける教職員
	ありがとう …周りの人や物事に対し、感謝の気持ちをもつ子ども	ありがとう …互いの存在に感謝し合う教職員

児童に身につけさせたい資質・能力

3つの力を養い「問題解決能力」を培う

考えて行動する力（考動力）	協調する力（協調性）	やり抜く力（継続力・持続力）
知識・技能を身につけ 自ら考え 進んで行動する力 (自分の力で)	他者の気持ちや思いを大切に しながら 協力できる力 (みんなの力で)	あきらめず 粘り強く 目標を達成しようとする力 (最後まで)

経営方針

- ◆児童の実態把握に努め、児童一人一人を「認め、ほめ、励まし、伸ばす教育」を徹底する。
- ◆知・徳・体の3部会を核として、組織的な学校経営を行い、P D C Aサイクルで取組の充実を図る。
- ◆「報告・連絡・相談」の徹底を図るとともに、職員間のコミュニケーションを重視し、チーム力を高める。
- ◆教育の根幹に人権教育を据え、学びの場にふさわしい潤いのある凛とした教育環境づくりの実現をめざす。

有明中学校区小中一貫教育重点実践事項

学習指導部	心の教育部	健康教育部（本校担当）
◎主体的、対話的で深い学びに向けての場の工夫 ◎多様な学習活動やタブレットの効果的な活用	◎エンカウンター等を用いた人間関係の充実 ◎あいさつ運動の推進並びに年3回の小中合同あいさつ運動の実践	◎家庭におけるメディアコントロールのルール活用 ◎運動能力・体力向上の取組・新体力テスト結果の活用と課題改善に向けた実践

本校独自の重点実践事項

①話を聞くことができる子どもの育成 ②「熊本の学び」に基づいた授業改善 ③一人一人の実態に応じた個別指導・個別支援の充実 ④タブレットの効果的な活用 ⑤生活綴り方（日記指導）の継続	①無言掃除を通じた「働く姿勢」と「感謝の気持ち」の育成 ②児童の意見を生かした体験的活動や異学年交流の積極的な実施 ③SLIMPLEによる「かかわりの力」の強化（よこしまタイム） ④「愛の1・2・3運動+1」の徹底	①規則正しい生活リズムの育成を目指した取組の工夫 ②徒歩での登下校の奨励 ③新体力テストの結果を踏まえた体育的活動の工夫
--	--	--

「教育環境」の整備と充実

- ①有明中学校校区のグランドデザイン・連携カリキュラムに基づいた幼・保等、小、中連携を推進する。
- ②授業公開及び情報公開等により課題の共有化を図ることで、家庭・地域との協体制を強化する。
- ③環境美化活動を推進し、整理整頓が行き届いた、心安らぐ明るい学校づくりに努める。
- ④人権を尊重した人間関係づくり及び支持的風土に包まれた心の居場所となる学級・学校づくりを推進する。
- ⑤ボトムアップ型の不祥事防止研修を推進し、教職員としての使命感・責任感を高める。

